

令和6年度 学校評価[教職員・保護者・児童]アンケート結果について(報告)

梅花の候、保護者の皆様にはご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、2学期後半のご多用の折に学校評価アンケートにご協力いただきましてありがとうございます。その結果がまとまりましたので、下記のとおりご報告いたします。同様の内容につきまして、児童と教職員のアンケート結果と考察・改善策等、学校運営協議会での協議内容等についても、併せてご覧いただきたく、お知らせいたします。裏面には、自由記述の中から、質問事項への回答を掲載いたします。皆様からいただきました貴重なご意見を生かし、児童の様子をもとに、指導・改善してまいります。

つきましては、保護者の皆様には、今後も本校の教育活動の充実のために、ご支援とご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

記

○ 4択「1 思わない」「2 あまり思わない」「3 まあ思う」「4 とても思う」※平均値算出

実施)令和6年10月下旬

対象)全教職員・全保護者・全児童

○ 21は、吹上ブロック小中一貫教育共通項目

B) BEST5 W) WORST5

差が±0.5以上の項目

質問項目 (略式・形式不統一)				4 択平均値 / BEST5-WORST5			職・保・児童 差			
				教職員	保護者	児童	職一保	職一児	保一児	
1	全体	児童は	学校が楽しい	3.53	3.42	B	3.72	0.11	-0.19	-0.29
2	全体	児童は	めあてをもち、それに向かって努力	3.24	3.10		3.47	0.13	-0.23	-0.37
3	全体	児童は	自信や自尊感情の育成	3.35	3.06		3.44	0.29	-0.09	-0.38
4	全体	学校は	全体に活気があり、明るくいきいきした雰囲気	3.71	3.31		3.59	0.39	0.12	-0.28
5	教職員	教職員は	児童の話を傾聴	3.76	3.36		3.87	0.41	-0.10	-0.51
6	教職員	教職員は	必要に応じて善悪の指導	3.65	3.41	B	3.89	0.23	-0.25	-0.48
7	教職員	教職員は	授業に熱心(主体的・対話的で深い学びをめざす授業改善含)	3.80	3.40		3.87	0.40	-0.07	-0.46
8	教職員	教職員は	家庭学習指導	3.73	3.34		3.83	0.39	-0.09	-0.49
9	教職員	教職員は	コンピュータや情報通信技術の積極的活用	3.67	3.29		3.84	0.37	-0.17	-0.55
10	教職員	教職員は	学級づくり(経営)への努力	3.87	3.39		3.93	0.48	-0.06	-0.54

【考察・改善策等】

「教職員の児童への関わり、学習指導、児童指導、学業指導について5-10」の項目では、児童は4項目でベスト(BEST)の高い評価しており、さらに「6教職員は、よいところは認め、だめなことはだめと、しっかり指導している。」では、教職員の自己評価が少し厳しいものの3者そろって高評価でした。児童は自分の話をよく聞いてもらっていると実感し、善悪に関する指導もその必要性を理解しているなど教職員の取組を児童が高く評価している点は、教職員と児童の関係性と指導の方向性、取組が好ましい相乗効果をもたらしている成果であると考えます。

「8教職員は、宿題・復習・自主学習など家庭学習について、しっかり指導している。」は、3者ともに評価が上がりました。昨年度の評価をもとに検討・改善を図った項目であり、今後もさらに学年の発達段階に応じた効果的で分かりやすい取組や個に応じた指導・対応を模索し、実践していきます。

11	学習	児童は	先生や友達の話への傾聴	3.20	3.28		3.62	-0.08	-0.42	-0.34
12	学習	児童は	授業中、自分の思いや意見の伝え合い・発表	3.40	3.09		3.35	0.31	0.05	-0.25
13	学習	児童は	授業内容をよく理解	3.00	2.95		3.47	0.05	-0.47	-0.51
14	学習	児童は	本をよく読んでいる	3.27	2.61	W	3.26	0.65	0.01	-0.64
15	生活	児童は	学校や地域で元気にあいさつ	2.94	W	3.14	3.50	-0.20	-0.57	-0.37
16	生活	児童は	場に応じた言葉づかいや返事	3.06	3.06		3.45	-0.01	-0.39	-0.39
17	生活	児童は	分担された仕事への取組	3.41	3.05		3.65	0.37	-0.23	-0.60
18	生活	児童は	きまりやマナーの遵守	3.18	3.19		3.57	-0.02	-0.39	-0.37
19	友達関係	児童は	なかよしの友だちがいる	3.56	3.55	B	3.92	0.01	-0.36	-0.37
20	友達関係	児童は	互いを思いやり、穏やかな気持ちで生活	3.41	3.15		3.66	0.26	-0.25	-0.52
21	友達関係	児童は	友達のよさや努力を互いに認め合う	3.86	3.31		3.79	0.55	0.07	-0.48

【考察・改善策等】

「12児童は、授業中、先生や友達に自分の意見や考えを伝えたり発表したりしている。」では、昨年度のワースト(WORST)評価より0.16ポイント上がりました。「41教職員は、「考えたこと」を「自分の言葉として話す」ことを目標に、話し合い活動を実践している。」は、教職員評価のみで3.69でした。学校課題として、自分の思いや考えを伝え合う指導・実践への取組に対する成果と考えられます。日々の授業で、発達段階に応じた話の聞き方や思考の深め方等の基本的な指導を徹底するとともに、伝えたり発表したりする活動自体をより日常化して、表現力を意図的・継続的に指導したり自信をもたせたりする取組をさらに工夫していきます。

「13児童は、授業の内容をよく理解している。」では、児童の評価は0.22ポイント上がりましたが、教職員・保護者の評価との差が大きいです[職-児-0.47 保-児-0.51]。授業は積み重ねであり、学習を進めていく過程で理解を深める・気付き等も多々ありますが、一単位時間の中で何を課題とし何を学んだか、それをねらいと振り返りで充実させる授業づくりを工夫できるよう強く意識して取り組みます。また、自由記述に「欠席したときの学習等のフォローをもっとお願いしたい」旨のご意見をいただきました。欠席した児童に対する学習内容の補充指導等は、1) 朝の活動や休み時間、授業中の作業時等に個別対応する、2) 授業開始時に前時までの振り返り・復習を位置付けたり、単元のまとめや振り返り時に全体で確認したりする、3) 必要に応じて管理職が補習対応する、4) eライブラリやMetaMoJiを活用し、ご家庭の協力も得ながら伝達・指導する等を基本とし、個に応じた対応をします。

「15児童は、学校や地域で、元気にあいさつをしている。」では、教職員がワースト(WORST)評価[2.94]です。さらに教職員と児童の評価に大きな差[0.57]があります。「16児童は、場に応じた言葉づかいや返事をしている。」では、教職員の評価が大きく上がりました[0.35]。昨年度の評価をもとに、あいさつ・言葉遣いの指導に関しては様々な取組を行いました。今後も、教職員が率先して気持ちのよいあいさつや人権に配慮した適切な言葉遣いを心掛け、あいさつの日常化を図ります。さらに、児童自身はあいさつしているつもりでも、相手に伝わっていない場合がある事実をきちんと理解させます。そして、本校あいさつの合い言葉「あおいきじ」を意識させ、「どのように伝わるか・伝わったか」を大切に伝わりあいができるよう指導を継続していきます。

質問項目 (略式・形式不統一)			4 択平均値 / BEST5-WORST5				職・保・児童 差				
			教職員	保護者	児童		職一保	職一児	保一児		
22	健康安全	児童は 進んで体力づくり	3.25		3.12		3.60		0.13	-0.35	-0.48
23	健康安全	児童は 規則正しい生活 早寝(～22:00)・早起き・朝ご飯	2.94	W	3.27		3.22	W	-0.33	-0.28	0.04
24	健康安全	児童は 交通ルールの遵守	3.44		3.42	B	3.78		0.02	-0.34	-0.36
25	健康安全	児童は 災害時の正しい身の守り方・避難の仕方	3.88		3.09		3.90	B	0.78	-0.03	-0.81
26	健康安全	児童は 好き嫌いをなく食べている	2.82	W	2.93		3.25	W	-0.10	-0.42	-0.32
27	健康安全	児童は 自分の姿勢に気をつけている	2.88	W	2.50	W	3.12	W	0.37	-0.25	-0.62
28	家庭	児童は 家庭学習への熱心な取組	3.21		2.69	W	3.31		0.53	-0.10	-0.62
29	家庭	児童は ゲーム・インターネット活用時にルール遵守	2.93	W	2.77	W	3.55		0.16	-0.62	-0.78
30	家庭	家庭 週1度、学校ホームページ閲覧	3.07		2.19	W	2.49	W	0.87	0.58	-0.29
31	家庭	児童は 学校生活について、家でよく会話している	3.21		3.17		3.60		0.04	-0.39	-0.43

【考察・改善策等】

「23規則正しい生活習慣」「26望ましい食習慣」「27姿勢への注意」の3項目で、児童はワースト(WORST)評価です。「26児童は、好き嫌いをなく食べている。」は、教職員の全評価項目中で最も低い評価[2.82]でした。「27児童は、自分の姿勢に気をつけている。」は、3者(教職員・保護者)とも昨年度よりも評価が上がっているもののワースト評価となっています。まず、基本的な生活習慣に関わる3項目に児童自身が問題意識を継続していることは、重要です。また、生活に関わる身近な項目のため、保護者の皆様の見方もより厳しいと感じます。学校での児童への直接的な生活指導と家庭への啓発、家庭での望ましい習慣づくり、児童の意識改革等を、相互に関連させながら粘り強く進められるよう今後も長期的な視点をもって取り組んでいきます。

特に、児童の食に関する個人差は、年々大きくなっています。食物アレルギー対応はもちろんのこと、食べる量、好み、(家庭での)習慣などを考慮し、楽しく食し健やかな体づくりができるよう全体への基本的な指導と必要に応じた個別の対応を家庭と連携しながら給食指導の中で取り組んでいきます。

「29児童は、家庭でルールを守ってテレビ・ゲーム・インターネットを活用している。」では、児童の評価が0.30ポイント上がりましたが、教職員・保護者と児童間の評価の差が大きいです[職-児-0.62 保-児-0.78]。つまり、インターネット(動画視聴・オンラインゲーム)の使用に課題を感じている教職員と保護者が多く考えます。実際にオンラインゲーム等における児童間、その他のつながりは、大人の予想を遙かに超えてかなり進んでいると予想します。昨年度、本校での事例をもとに、適切な利用時間、時間帯を各家庭で決め、ID等の個人情報の扱いも含めて児童への指導と保護者への啓発を図ってきました。また、家庭学習強調週間等を通して、保護者と児童がよりよい家庭時間の過ごし方について話し合い、創意工夫できるよう提案もしてきました。これらの取組を今後も継続し、啓発を図っていきます。さらに、情報モラルに関する指導を通して、児童が必要な知識や実践力を定期的・継続的に身に付けられるように指導していきます。

32	学校運営	学校は 教育方針作成時、児童・保護者や地域の意見聴取	3.82		3.18		—		0.64		
33	学校運営	学校は 各種計画、年間行事等を適切に設定・実施	3.94	B	3.29		—		0.65		
34	学校運営	学校は 保護者や地域との連携・協力し、郷土愛を育成(総合的な学習の実践・改善)	3.94	B	3.33		—		0.61		
35	学校運営	学校は 積極的な情報発信・提供	3.94	B	3.45	B	—		0.49		
36	学校運営	学校は 校舎内外の環境美化に努力	3.65		3.31		—		0.34		
37	学校運営	学校は いじめの未然防止に適切な取組	3.94	B	3.29		—		0.64		
38	学校運営	学校は 児童の様々な問題や訴えに迅速・適切な対応	3.88		3.33		—		0.55		
39	学校運営	学校は 個に応じた学習指導を適切に実践	3.47		3.19		—		0.27		

【考察・改善策等】

「34保護者や地域との連携・協力し、郷土愛を育成」の項目で、教職員が高評価です。とちぎ未来アシストネットのボランティア活動を中心に、すべての学年の教育活動に保護者・地域の方々のご協力をいただける環境はたいへん恵まれています。これからも、活動が充実できるよう連携・協力を図っていきます。

【自由記述の中の質問事項への回答】

※紙面の関係で、内容の要約等をさせていただきましたので、ご了承ください。

1 指導に関して

来校時、ゴミが落ちていた。掃除後の確認をお願いしたい。旗当番時、もっと元気なあいさつが欲しい。日常の指導について、ご意見をいただきました。今後も、「使う前より美しく」を合い言葉に意識付けを図ったり、定期的に地域のお世話になっている方々へ挨拶することやその意義について指導したりしてまいります。

2 担任のかかわりについて

子どもたちのわずかな変化や様子に目を配ったり、子どもや保護者に対して、近い距離感でより親身になって対応したりすることをお願いしたい旨のご意見をいただきました。気になることやいやなことがあった場合、担任等誰かに伝えることを重視し指導しています。自分の言葉で伝えることを大切しながら、教職員各自の個性や持ち味を生かして、子どもたちに向き合い、指導に尽力してまいります。

3 PTA活動について

PTA活動の在り方について、ご提案をいただきました。活動や組織をより簡素化してはどうか、または強制力をもたせて活動への参加を促してはどうか等。子どもの活動に直接関われる「今」を大切にしながら、どちらの意見も含めて、PTA執行部が中心となって慎重に課題を検討していきます。

4 学校評価アンケートについて

質問項目が多いこと、回答に戸惑う内容等があることをご指摘いただきました。次年度に向けて、質問項目の精選と質問内容の検討を進めてまいります。

5 充実した環境づくりについて

「いつも丁寧に対応していただき、ありがとうございます。楽しく学校に通っています。勉強だけではなく、たくさん経験ができて、本当にありがたいです。」等、学校の取組を評価するご意見をいただきました。今後も、子どもたちの成長のために、様々な活動を見直し、工夫をしながら、教職員で一丸となって取り組んでまいります。